

Summer camp

小野中学校 2年

國分 葉月

私は、この研修を通して、「絆の温かさ」を実感しました。

私は今まで他人の家に泊まるということには少し抵抗がありました。私のホストファミリーのエンドウファミリーはとても温かく、にぎやかで楽しい家族でした。一緒にいると私まで笑顔になれて、家族の絆の温かさを知ることができ、いつの間にか私の他人への抵抗はなくなっていきました。それくらい絆は温かいものなんだなあと思うことができました。

今後、アメリカで学んだことをこれからの中学校生活に生かしたいです。



上) ホストファミリーと (中央)
下) グレンロック役場での昼食 (中央)

小野中学校 2年

矢吹 柚葉

私のサマーキャンプでの目標は「学校で習った英語を使う」ということでした。ホームステイ先の家でシャワーを浴びるときに、思い切って「Can I take a shower? (シャワーを浴びてもいいですか?)」と話してみたら、メイトさんから「Sure, here you are (もちろん、どうぞ)」と言われ「伝わった!」と思い、うれしくなりました。

ホストファミリーと一緒に過ごした楽しい時間、出会いは私の一生の宝物になりました。

また折り紙を通して伝えた日本の文化、交流は国籍が違ってても心が通い合えた喜びになりました。

この経験を生かしてこれからも英語の学習を頑張りたいと思います。



上) キャンプ場でテニス
下) ホストファミリーと (左から3番目)

小野中学校 2年

會田 未来

私の目標は「アメリカで日本との違いを学ぶこと」でした。この研修において、日本との違いをたくさん学ぶことができました。

最初はとても不安で「ホストファミリーとうまく話せるのかな」とか「積極的に行動できるのかな」と不安でいっぱいでした。でもアメリカの人たちは優しく、この優しさで「楽しくやっていた」と思いました。まるでアメリカの小野町のようにとても楽しく過ごすことができました。

本場での英語の活用でしたが、単語やジェスチャーなどで相手に伝わった時はとてもうれしかったです。

今回の研修で自分は変わった気がしました。アメリカでの体験はすべて心の中に残りました。



上) ホストファミリーと (左から3番目)
下) カヌーを体験 (中央)